

据付説明書

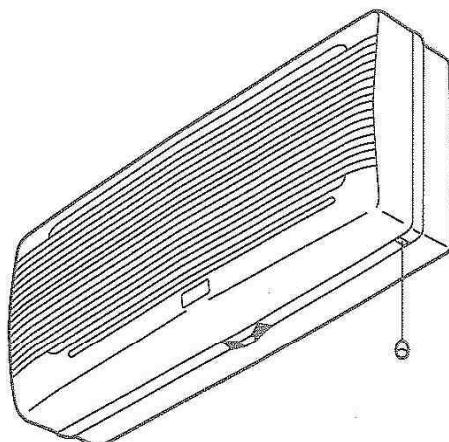
(工事される方へ)

取扱説明書もご覧ください。

HITACHI
Inspire the Next

日立空調換気扇

MN-16K形



もくじ

	ページ
安全上のご注意.....	2
付属品.....	3
取付上のご注意.....	3
取り付け例と取り付け方法.....	4
取り付け場所.....	4
取り付けかた.....	5
別売り部品.....	9
寸法図	10

●この製品の取り付けおよび電気工事は専門工事が必要です。

販売店、専門工事店に依頼をしてください。

●据付工事においては取扱説明書についてもよくお読みになり正しく据付工事を行ってください。

ご注意

●この換気扇は24時間対応商品ではありません。

●長時間連続でご使用になると、短期間で故障する可能性がありますが、その場合の修理は無償修理保証の対象から除きます。

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負うことが想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「指示」内容のものです。

⚠ 警 告	
アースを確実に取り付ける ●故障や漏電のときに感電する恐れがあります。 アースの取り付けは販売店にご相談ください。	メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接觸しないように取り付ける ●漏電した場合、発火することがあります。

⚠ 注 意	
交流100V以外では使用しない ●火災・感電の原因になります。	天井には取り付けない ●落しによりけがをする恐れがあります。
浴室など湿気の多い場所では絶対に使わない(浴室用換気扇をお使いください) ●感電および故障の原因になります。	直接炎があたる恐れのある場所には取り付けない ●火災の恐れがあります。
本体の取り付け工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う ●落しにより、けがをすることがあります。	配線工事は電気設備技術基準や内規程に従って安全・確実に行う ●誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります。
本体の取り付けのときは、必ず手袋などを着用する ●板金の端などでけがをする恐れがあります。	

付属品

(1) スリーブ(2個)



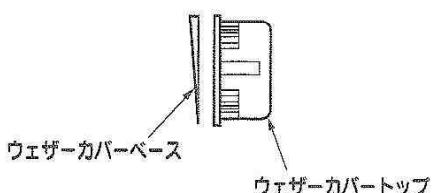
(3) フランジ (2個)



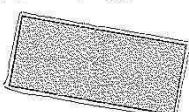
(4) アダプターパッキン (2枚)



(2) ウェザーカバートップ、
ウェザーカバーベース(2セット)



(5) フィルター (1枚)



(6) 取り付けねじΦ4×30 (12本)

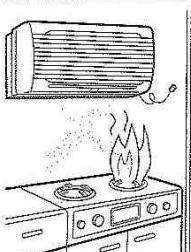


(7) チューブ (1本)

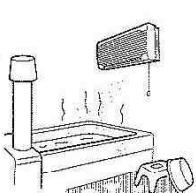


取付上のご注意

ガスレンジの上など直接炎の当たる場所には取り付けないでください。周囲温度が40°Cを超える場所にも取り付けないでください。



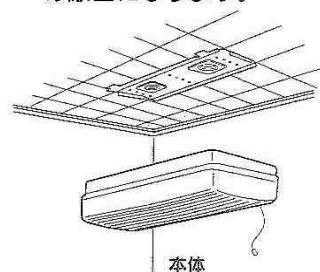
浴室などのように湿気の多い場所には取り付けないでください。



●火災、故障の原因になります。
●故障、漏電、感電の原因になります。

天井面に取り付けないでください。

●本体の落下、モータ故障などの原因になります。



粉じんなどの多いところ（養鶏場など）には取り付けないでください。

●故障の原因になります。

有機溶剤を使用するところには取り付けないでください。

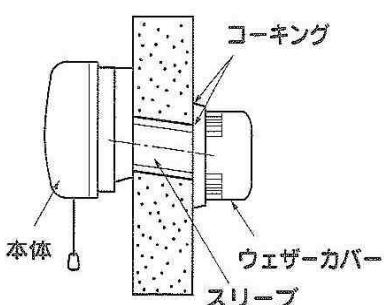
●合成樹脂部品が変色・変形・破損の原因になります。

台所など油煙の出るところには取り付けないでください。

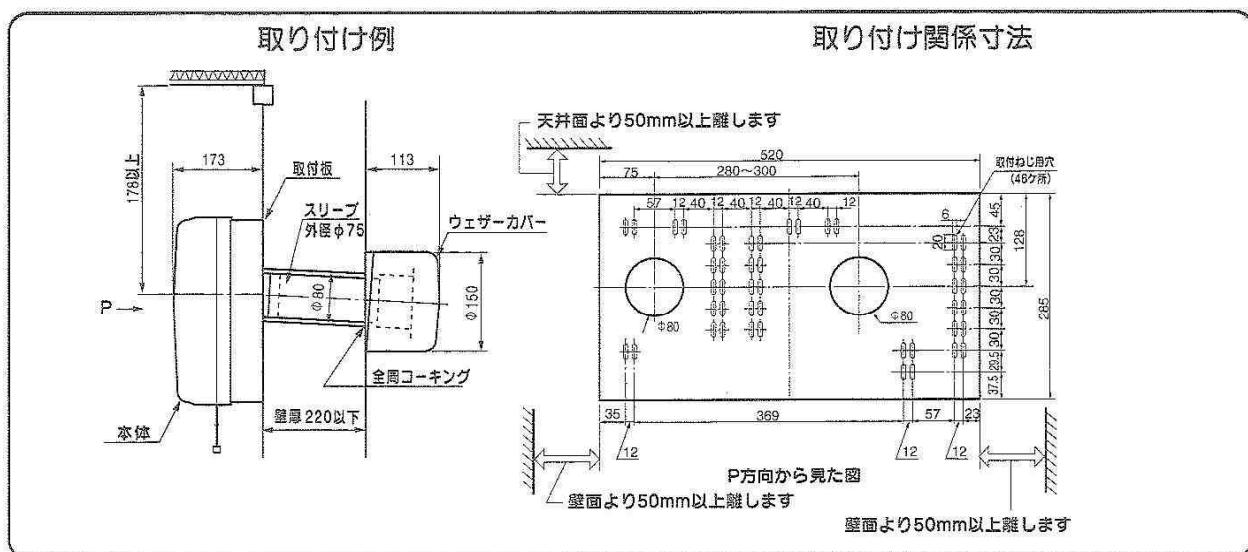
●故障・破損・性能低下などの原因になります。

壁とウェザーカバー、およびスリーブのすき間から雨水などが入らないよう建材用のコーティング材でシールをしてください。スリーブは水が外に流れるよう下向きに取り付けてください。

●室内への水の侵入の原因となります。

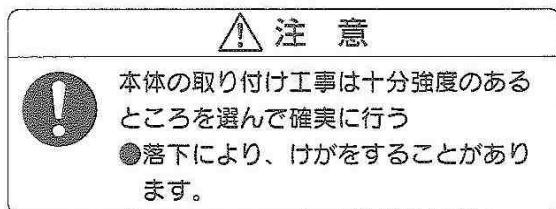


取り付け例と取り付け方法



取り付け場所

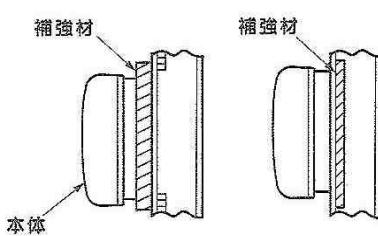
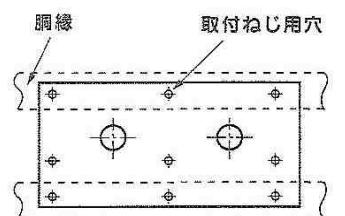
付属の型紙を利用し、つぎの点に注意して取り付け場所を選びます。



- 本体質量は約6.5kgです。取付板の取付ねじは必ず脇縁にかかるように確実に取り付けてください。

ご注意

- 取り付け場所が弱いと落下および騒音、振動の原因となりますので、取り付け部分の補強をしてください。
 - 本体は天井面、および左右の壁面などより50mm以上離れるように取り付けてください。
 - *パネルの取り付け、取り外しができなくなります。



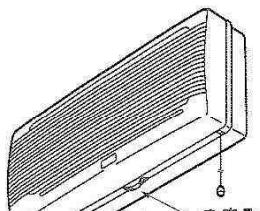
取り付けかた

1. 本体を取り付ける前に、付属のフィルターを装着します。

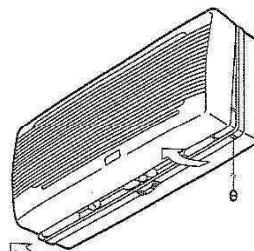
●フィルターの取り付けかた

①付属のフィルターはポリ袋に入っていますので、ポリ袋から取り出してください。

つまみ操作



パネルを外す



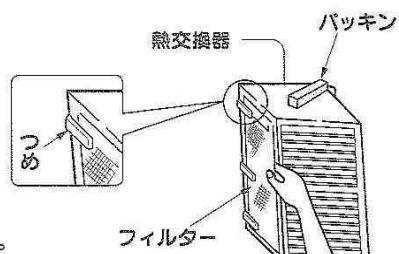
②パネルを外します。

パネルは本体下面のパネルつまみを「はずす」の方向にスライドさせたあと、パネル下側の両端を、手前に引いて外します。

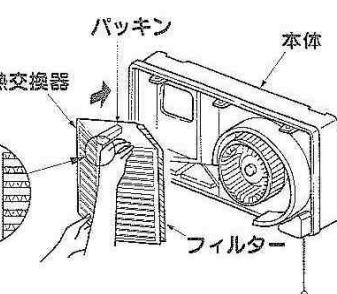
③熱交換器を本体から外します。

「はずす」

④フィルターを熱交換器外周枠のつめ(上前面表示の裏側)に差し込みます。(6か所)



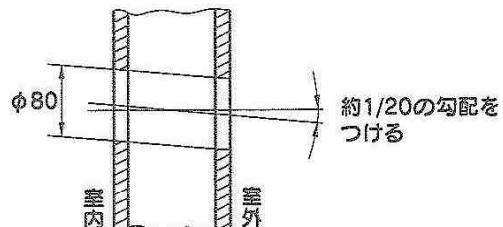
⑤フィルターを取り付けた熱交換器を本体に装着します。



ご注意

●熱交換器の上前面表示が表面上側になるよう取り付けてください。

⑥フィルターの装着後、パネルを取り付け、本体の取り付けを行います。



2. 付属の型紙を使用しコアドリル(Φ80)で壁に穴を2か所あけます。

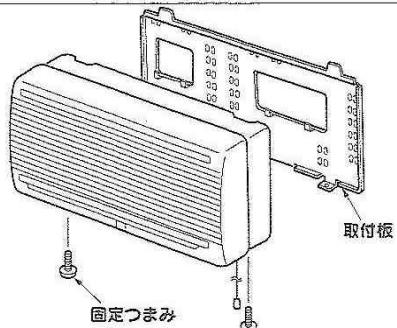
ご注意

●Φ80の穴(2か所)が、すじかい、屋内配線、電話ケーブルなどにかかるないよう注意してください。

3. 本体下部の本体固定つまみ2本をゆるめ、取付板を本体から外します。

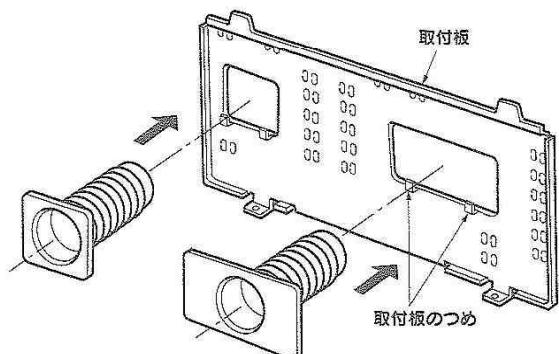
ご注意

●固定つまみ以外は、ゆるめないでください。
故障の原因になります。



4. 付属のスリーブをフランジに接続します。(2本)

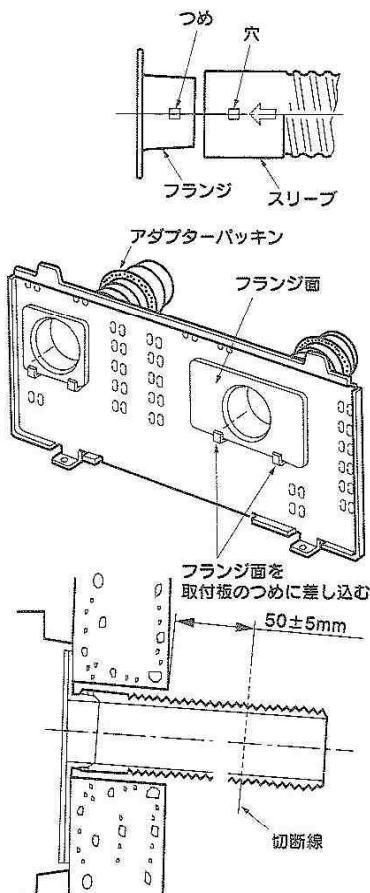
- スリーブは、穴につめがかみ合うまで押し込みます。
- 組み合わせたフランジとスリーブを、下図のように取付板の角穴を通して取り付けます。
- スリーブに付属のアダプターパッキンを右図のように取り付けます。



- スリーブは、壁からの出っ張りが $50\pm5\text{mm}$ になるように切断してください。

ご注意

- スリーブの長さが長すぎたり短かすぎたりするとウェザーカバーをねじ込み固定ができなくなります。



5. スリーブを固定した取付板をしっかりと胴縁に取り付けます。

- 取付板には取付用の穴がいくつもあいていますので、胴縁や補強材に確実に固定できる穴を使用し取り付けてください。

ご注意

- 取付板は付属のねじ6本で確実に固定してください。

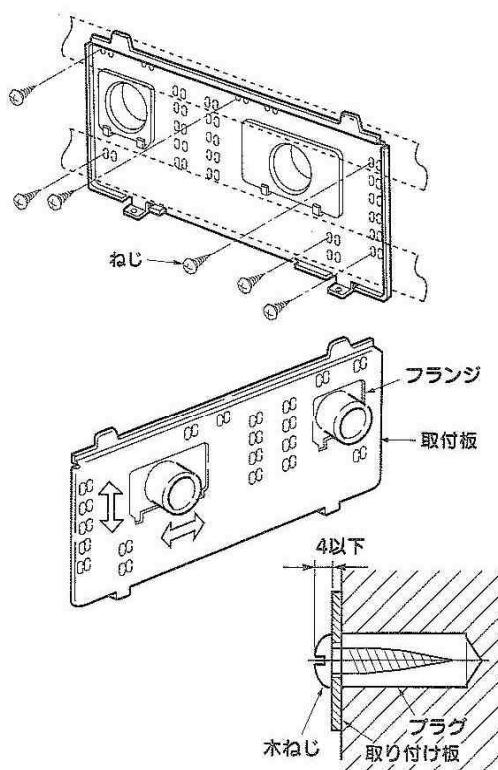
- φ80の壁穴の位置がずれている場合は、フランジまたは取付板を上下左右にスライドさせて調整することができます。

調整幅は上下に各約10mm、左右に約40mmです。

- コンクリート壁の場合は、プラグなどを使用し、6か所以上固定してください。プラグは下記のものをご使用ください。

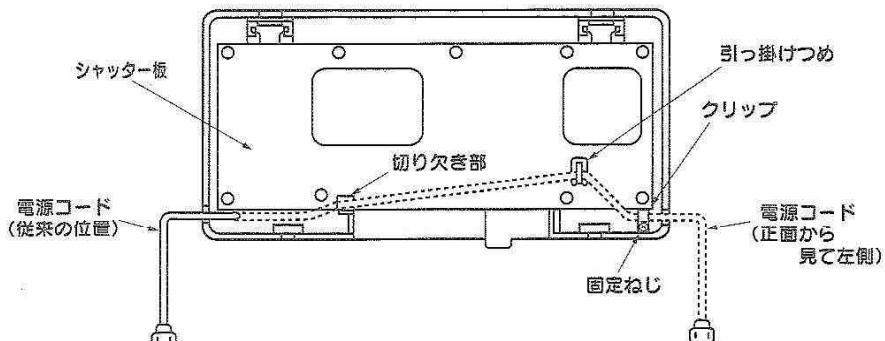
プラグ 外径6×全長50

- ねじ、プラグは1か所に集まらないよう、中央四隅に分散させて取り付けてください。



⑥ 電源コードを本体より取り出す準備をします。

電源コードは図のように本体の左右側より取り出せます。



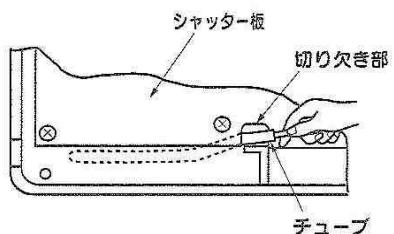
●本体正面から見て右側より取り出す場合は8ページ7項により行ってください。

●本体正面から見て左側より取り出す場合は次の手順により行ってください。

- ①電源コードをシャッター板の切り欠き部に通します。

ご注意

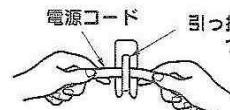
シャッター板の切り欠き部には電源コードの保護チューブが接するように配線してください。
電源コードに傷をつける恐れがあります。



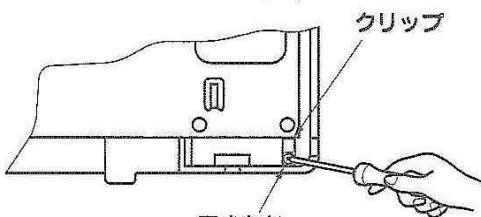
- ②引っ掛けつめに付属のチューブを根元まで差し込みます。



- ③電源コードがたるまないよう右図のように引っ掛けつめに差し込みます。コードが外れないよう根元まで差し込んでください。



- ④本体に固定してあるクリップの固定ねじをゆるめ外します。

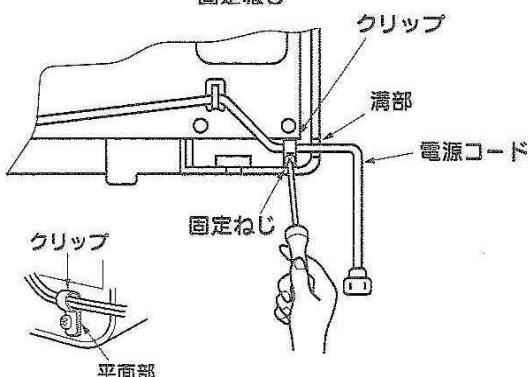


- ⑤電源コードをクリップではさみ、たるみがないよう、固定ねじで右図のように固定します。

ご注意

- 電源コードはたてずに横ではわせるように配線してください。
- クリップの平面部は下側になるように固定してください。
- 電源コードは、必ず本体の溝部を通し器体外に出してください。

断線、変形の原因になります。

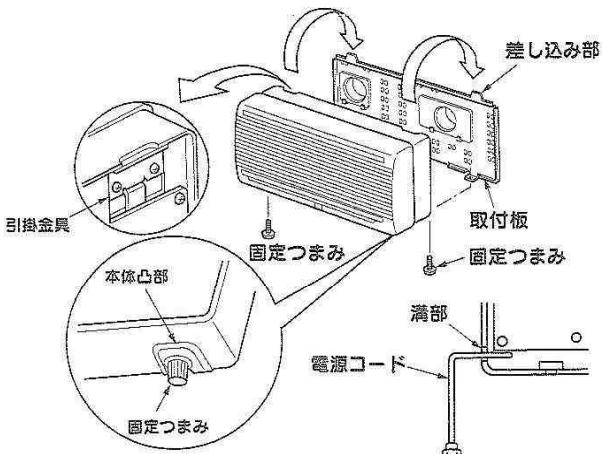


7. 本体を取り付けます。

図のように本体裏側上部の引掛金具を取付板の差し込み部に引っ掛け (2か所)、パネルの本体固定つまみ部分を壁面側に押しながら本体固定つまみをコインなどで確実に締めつけてください。

ご注意

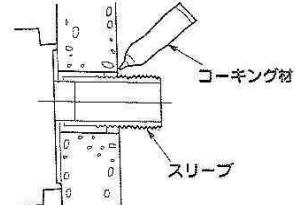
- ①本体の引掛金具 (2か所) は確実に取付板の差し込み部に取り付けてあることを確認してください。
落下の原因になります。
- ②電源コードは、必ず本体の溝部を通し器体外に出してください。
断線、変形の原因になります。
- ③本体固定つまみは、本体凸部の円内溝部におさまっていることを確認してください。
本体落下の原因となります。



8. 壁穴とスリーブのすき間を建材用のコーティング材でシールをします。

ご注意

- スリーブは図のように下側に傾いていることを確認してからシールしてください。

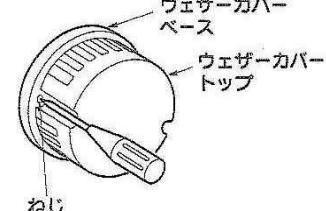
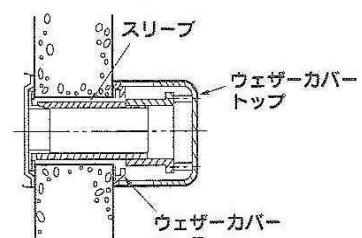
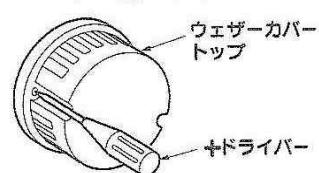
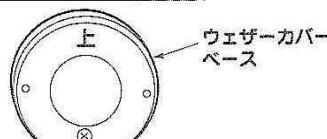


9. ウエザーカバーを壁面に取り付けます。

- 1 ウエザーカバーベースを付属のねじ1本で仮止めします。

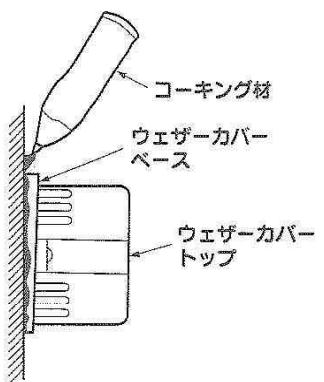
ご注意

- ウェザーカバーベースは「上」表示部側を真上にして固定してください。
- 2 ウエザーカバートップ左右の丸穴凹部を細目の+ドライバーで突いて破ります。
 - 3 スリーブ外周面凹凸部に沿ってウェザーカバートップをねじ込みます。
 - 4 付属のねじ2本でウェザーカバーを固定します。



- ウェザーカバートップにあけた左右の穴とウェザーカバーベースの左右の穴を合わせて確実に固定してください。

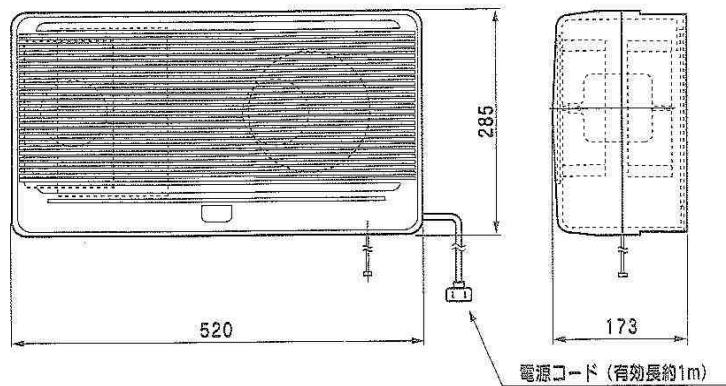
10. 雨水などが壁内に入らないように、壁面とウェザーカバーベースのすき間を建材用のコーキング材でシールをします。



別売り部品

別売り部品は、取付方法により必要になります。詳しくはカタログをご覧になり、日立の家電品取扱店にてお求めください。

寸法図



取扱説明書・据付説明書は必ず使用されるお客様にお渡しください。

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

電話(03)3502-2111

株式会社 日立産機システム

〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3番地AKSビル 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2

電話(03)4345-6000(代)

日立ライティング株式会社

電話(03)3255-5255